

2023 集会アピール（案）

私たちは、今日、「男女が共になってあらゆる分野に女性の積極的な参画をすすめよう！～すべてにジェンダー平等の視点を～」をテーマに集いました。「中央女性集会」という名で始まった本集会は、「女性が様々な知識を得られる場を作り、女性ももっと前に出て意見できる組合活動に」という思いのもと進み出しました。

そして、働く上での困難が多様化する今、「男女平等で多様性が尊重される社会の実現」のためには、性別にかかわらず、全ての人と一緒にになって取り組むことが重要であるという認識のもと、名称を新たに「2023 連合ジェンダー平等推進中央集会」として出発しました。

2021年10月から開始した「連合『ジェンダー平等推進計画』フェーズ1」は、2024年9月に計画期間の最終年を迎えます。見据えているのは「2030年までに意思決定の場に女性が50パーセント」という最終目標です。目標達成のためには、男女が共に壁を乗り越えていく必要があります。

基調講演では、男性組合員も女性組合員がどのような「壁」に直面しているのかを理解し、皆で組織のあり方を見直し、それぞれの意識や行動を変えていくことが男女平等参画の突破口に繋がることを学びました。

パネルディスカッションでは、男性中心になっていた組織の改革、意思決定の場に女性を選出することの重要性と選出のための工夫、選出による変化や、組合活動と仕事・生活のバランスのための工夫など、女性が活躍するための鍵は何かということ共有できました。男女が共になって、女性の積極的な参画をあらゆる分野で推し進めていくためには、あらゆる分野にジェンダーの視点を取り入れることが重要です。

本集会で得たことを、職場・地域に持ち帰り、職場のみならず社会におけるジェンダー平等の推進につなげるためのChange Challenge Movementを進めましょう。

ジェンダー主流化を推進し、性別・年齢・国籍・障がいの有無・就労形態などにかかわらず、多様な人たちの声を吸い上げ、誰もが安心して働き、暮らすことができる社会を実現しましょう。来年、また本集会に集う時には、それぞれが「何かやった」と自信をもって集うことを約束しましょう！

2023年10月27日

2023 連合ジェンダー平等推進中央集会